



LS-C5016N

カラーページプリンタ



クイックガイド



ご使用前にCD-ROMに収録されている使用説明書をお読みください。このクイックガイドは、本製品の近くに大切に保管して必要なときにお読みください。

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。

本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

LS-C5016N

クイックガイド

目次

プリンタ関連情報について	3
エラーメッセージについて	4
用紙の収納	11
紙詰まりの処置	19
給紙カセット内での紙詰まり	20
搬送ユニットでの紙詰まり	20
後カバー内部での紙詰まり	22
多目的(MP)トレイでの紙詰まり	24
トナーコンテナの交換	25
トナーコンテナの交換	26
廃棄トナーボックスの交換方法	30
プリンタの清掃	33
メインチャージャの清掃	33
搬送ユニットの清掃	37

プリンタ関連情報について

LS-C5016N プリンタには、次の説明書や CD-ROM などが付属しています。

設置手順書	プリンタの使用開始前に行う、プリンタの設置について説明しています。
クイックガイド (本書)	用紙のセットや紙詰まりの処置、エラーメッセージの見かたなどを説明しています。
使用説明書	プリンタの機能、ハードウェア、故障の処置などについて詳しく説明しています。付属の CD-ROM に収録された、オンラインマニュアル (PDF) です。
KX プリンタドライバ 操作手順書	プリンタドライバの取り扱いについて詳しく説明しています。付属の CD-ROM に収録された、オンラインマニュアル (PDF) です。
プリスクライプコマンド・ リファレンスマニュアル	プリンタの制御言語であるプリスクライプコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。付属の CD-ROM に収録された、オンラインマニュアル (PDF) です。
CD-ROM	本プリンタに付属の CD-ROM です。京セラミタプリンタ専用のソフトウェア (プリンタドライバ、KM-NET VIEWER など、各種のユーティリティ) や、使用説明書などのマニュアル類を収録しています。



参 考

最新のプリンタドライバとプリンタユーティリティは、京セラミタのホームページからもダウンロードできます。
(<http://www.kyoceramita.co.jp/download/>)

エラーメッセージについて

紙詰まり、用紙切れ、トナー交換など、エラーやメンテナンスを知らせるメッセージは、操作パネルのメッセージディスプレイに表示されます。メッセージとその対処方法は、次のとおりです。詳しくは使用説明書の第4章「困ったときは」をご覧ください。



参考

「サービスヲ オヨビクダサイ」または「Call service」と表示された場合は、プリンタの電源を切って電源プラグを抜き、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メッセージ	処置
Call service person F0	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。プライベートプリントやジョブ保留については、使用説明書の第1章を参照してください。

メッセージ	処置
KPDL エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL (PostScript Level 3 互換のページ記述言語) のエラーです。モード選択メニューから「>KPDL エラー ノ インサツ」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。印刷を再開するために [印刷可 / 解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル] キーを押します。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。詳しくは使用説明書の第 1 章を参照してください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約 200,000 イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MPトレイニヨウシヲイレテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL エミュレーション選択時に、多目的トレイが優先モードの場合は、多目的トレイからの印刷は 1 枚ごとにこのメッセージが表示されます (手差しモード)。多目的トレイに用紙が正しくセットされていることを確認して、[印刷可 / 解除] キーを押してください。多目的トレイの優先モードについては、使用説明書の第 1 章を参照してください。
MPトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ / 用紙種類) [†]	プリンタに印刷データと一致した給紙カセット (用紙サイズ / 用紙種類) がありません。多目的トレイに用紙を入れて [印刷可 / 解除] キーを押すと印刷を再開します。
RAM ディスクエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	RAM ディスクエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。RAM ディスクエラーについては、使用説明書の第 4 章を参照してください。[印刷可 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
VMB ガ イッバイデス	仮想メールボックスが満杯です。仮想メールボックス内のジョブを出力してください。仮想メールボックスについては、使用説明書の第 1 章を参照してください。

メッセージ	処置
インタフェース ショウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとした。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。
ウエカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの上カバーが開いています。上カバーを閉じてください。
ウシロカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの後カバーが開いています。後カバーを閉じてください。
オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタは再びデータの最初から読み取ります。
カセット 1 ヲ イレテクダサイ	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。
カセット 1 ニ ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、多目的トレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。
	プリンタの状態を示すメッセージ（「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページチュウ」）が交互に表示されます。（コピー枚数を 2 枚以上に設定している場合、「データ ショリチュウデス」は、交互表示されません。）
カセット 1 カラ キュウシマス (用紙サイズ / 用紙種類) †	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットすると、印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、使用説明書の第 1 章を参照してください。

メッセージ	処置
カミヅマリデス #####	紙詰まりが起きました。紙詰まりの場所は、「#..#」に表示されます。詳しくは 19 ページの「紙詰まりの処置」を参照してください。
キューシケイロ ガ アイティマス	ペーパーフィーダに給紙カセットが装着されていないか、正しく装着されていません。給紙カセットを正しく装着してください。オプションのペーパーフィーダを装着し、下段のペーパーフィーダを給紙元として選択している際に、上段のペーパーフィーダまたはプリンタの給紙カセットが正しく装着されていない場合に表示されます。
サービスヲ オヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に 4 桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷枚数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特约店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
トナー ガ スクナクナリマシタ C,M,Y,K	トナーが少なくなりました。表示されている色の新しいトナーコンテナ (シアン (C)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、ブラック (K)) に交換してください。その後、トナーカウンタをリセットしてください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K	2 つのメッセージが交互に表示されます。表示された色の新しいトナーキットを使用してトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンタは動作しません。例えば、「トナーヲ コウカンシテクダサイ C,K」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ	
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクエラーが起きました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは使用説明書の第 4 章を参照してください。[印刷 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。

メッセージ	処置
ハードディスク ノ フォーマット ヲシテクダサイ	プリンタに装着されたハードディスクがフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくはハードディスクの使用説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていないか、または廃棄トナーボックスがほぼ満杯です。廃棄トナーボックスを装着または交換してください。
ハンソウユニット ヲ トジテクダサイ	搬送ユニットが開いています。搬送ユニットを閉めてください。搬送ユニットについては、使用説明書の第 4 章を参照してください。
ヒダリカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの左カバーが開いています。左カバーを閉じてください。
ファイル ガアリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスク、RAM ディスク、またはメモリーカードに指定したファイルがありません。または、仮想メールボックスのトレイにデータがないか、指定したトレイがありません。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。仮想メールボックスについては、使用説明書の第 1 章を参照してください。
フェイスダウントレイ ノ ヨウシヨトリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイが満杯です。フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウントレイには約 250 枚まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタ内部を清掃してください。詳しくは 33 ページの「プリンタの清掃」を参照してください。 「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モシテクダサイ」が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。プリンタ内部を清掃し、[印刷可 / 解除] キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。

メッセージ	処置
メモリ ガ フソクシテイマス	プリンタの内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なダウンロードフォントやマクロを削除してください。
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認することができます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには〔印刷可 / 解除〕キーを押します。印刷を中止する場合は、〔キャンセル〕キーを押します。自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは使用説明書の第 1 章を参照してください。
メモリーカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起きました。〔##〕にエラーコードが表示されています。詳しくは使用説明書の第 4 章を参照してください。〔印刷可 / 解除〕キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
メモリーカード エラー カード ガ ヌカレマシタ	読み取り中にメモリーカードが抜かれました。同じメモリーカードをスロットに入れると、プリンタは再びデータの最初から読み取ります。「オナジ メモリーカード ヲ サシテクダサイ」も参照してください。
メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	メモリーカードがフォーマットされてないため、データの読み取りまたは書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは使用説明書の第 1 章を参照してください。
リョウメンインサツ ノ ウエ カバー ヲ トジテクダサイ	オプションの両面ユニット の上カバーが開いています。上カバーを閉めてください。
リョウメンインサツ ノ ウシロ ユニット ヲ トジテクダサイ	オプションの両面ユニット の後ユニット が開いています。後ユニット を閉めてください。

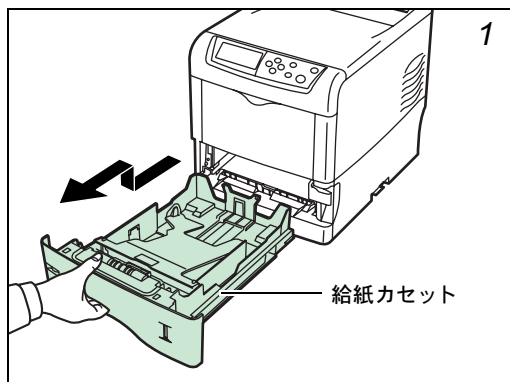
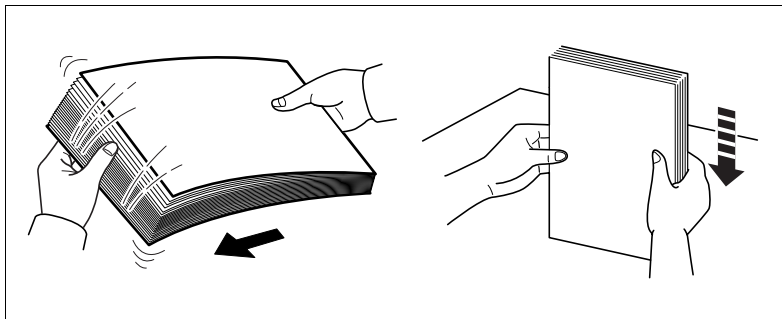
メッセージ	処置
リョウメンインサツデキマセン カイジョヲ オシテクダサイ	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が 選択されているため、両面印刷ができません。 [印刷可 / 解除] キーを押すと片面で印刷を行います。
リョウメンハンテンユニット ヲ ソウチャクシテクダサイ	両面ユニットの反転ユニットが装着されていま せん。正しく装着してください。

† /で区切られたメッセージは交互に表示されます。

用紙の収納

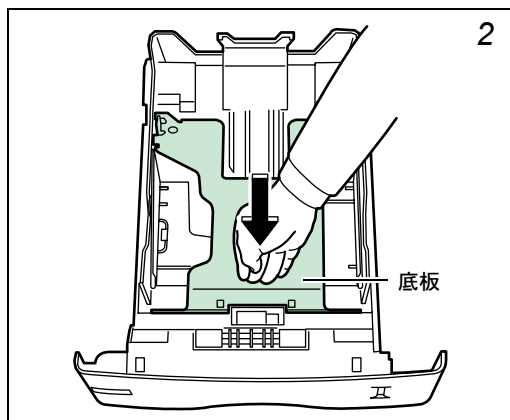


給紙カセットや多目的トレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよく揃えてください。



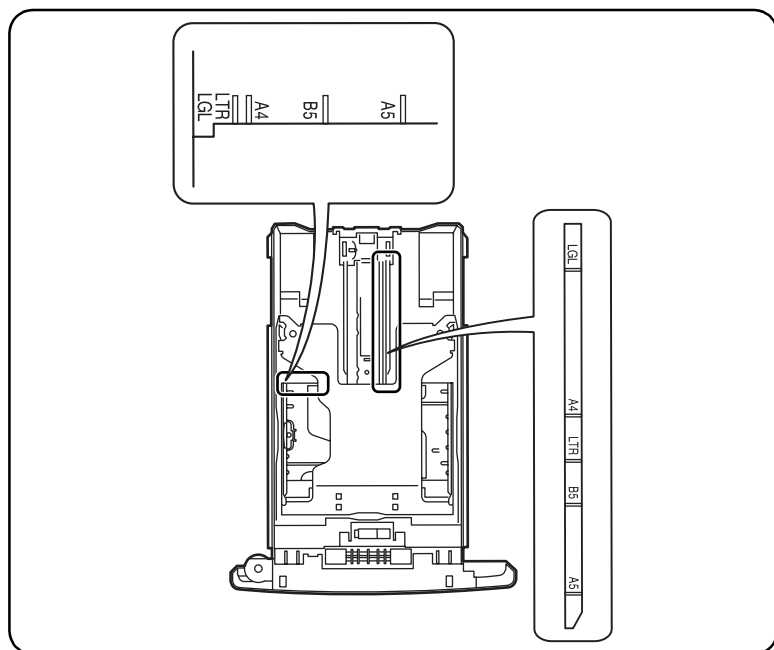
1 給紙カセットへの用紙の収納

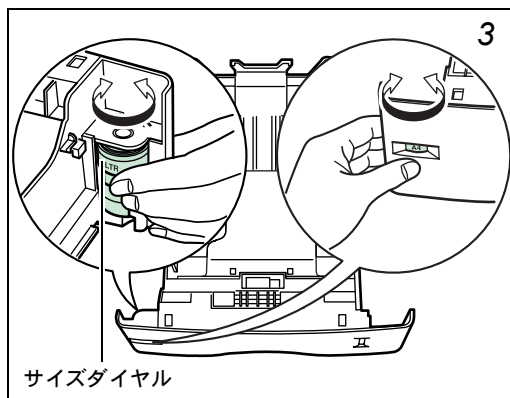
給紙カセットを、図のように引き出してください。



底板が固定されるまで
下に押し下げてください。

用紙サイズは図のように、給紙カセットに刻印されています。



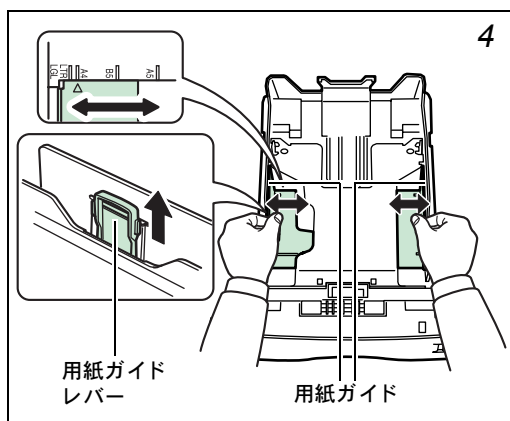


サイズダイヤルを回して、使用する用紙サイズが見えるように合わせてください。

サイズダイヤル



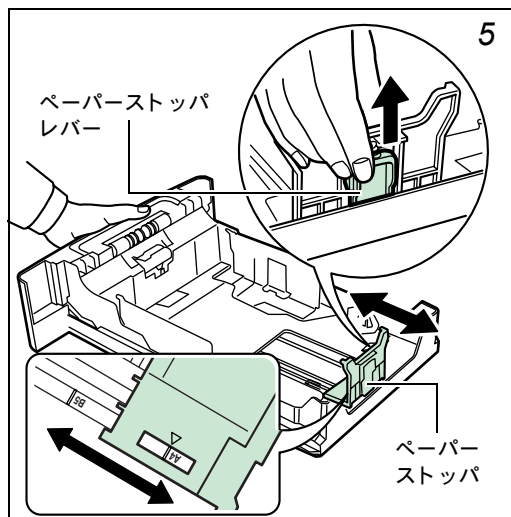
定形外の用紙を使用する場合は、サイズダイヤルを **OTHER** にセットしてください。その際は操作パネルからその用紙サイズを設定することが必要です。使用説明書の第 1 章を参照してください。



左右の用紙ガイドの位置を調整します。用紙ガイドレバーを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

用紙ガイド
レバー

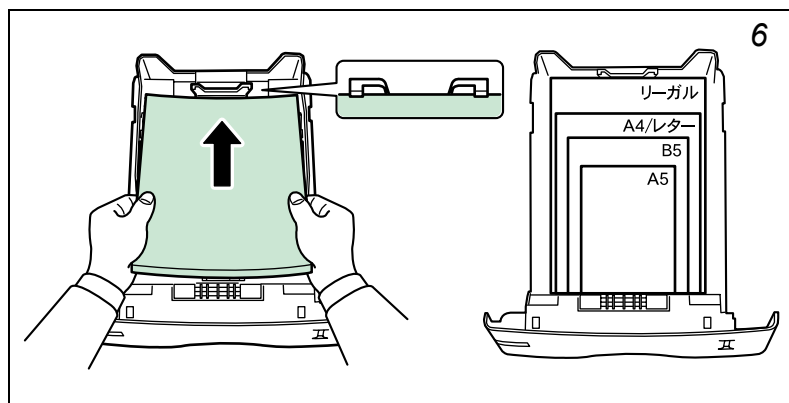
用紙ガイド



給紙カセット後部のペーパーストップの位置を調整します。ペーパーストップレバーを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

不定形サイズ of 用紙をセットするときは、用紙ガイドとペーパーストップを確実に用紙に合わせるために、いったん広げて、用紙をセットしてから合わせてください。

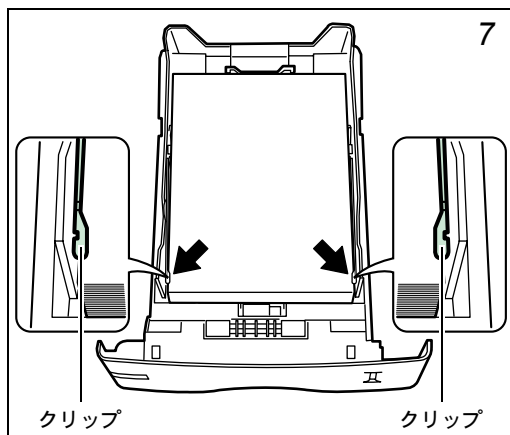
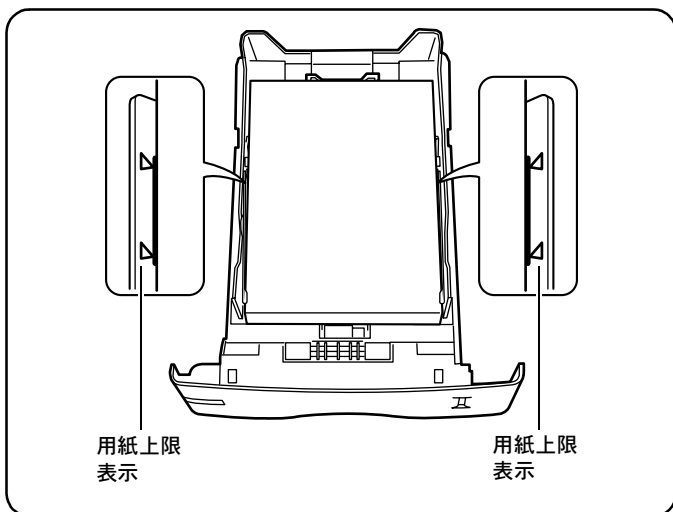
用紙の端をそろえて、図のように給紙カセットに入れてください。



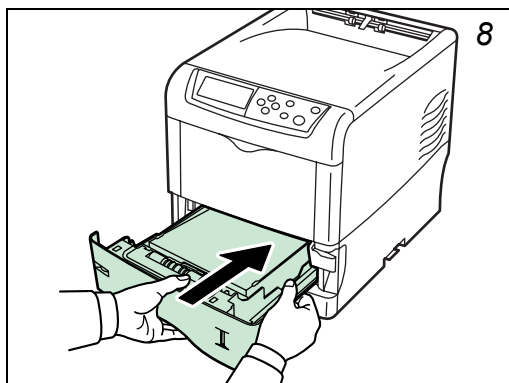


注意

- 用紙の高さは、用紙上限表示以下になるようにしてください。
- 厚さ 0.11 mm/ 枚の用紙で約 500 枚までです。

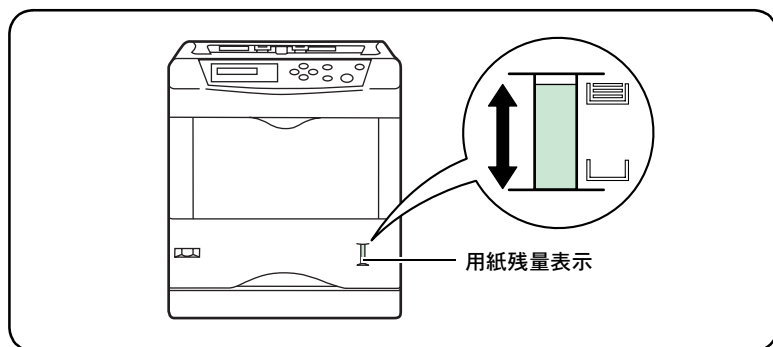


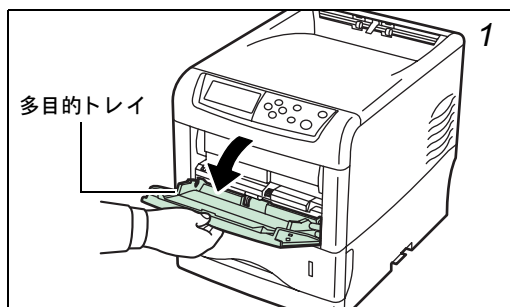
図のように、左右のクリップの下になるように用紙をセットしてください。



8 給紙カセットを奥まで押し込んでください。

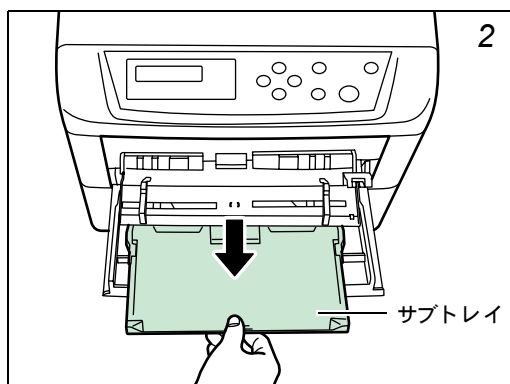
給紙カセット 前面の右側に用紙残量表示があります。用紙の残量に合わせて表示が上下します。



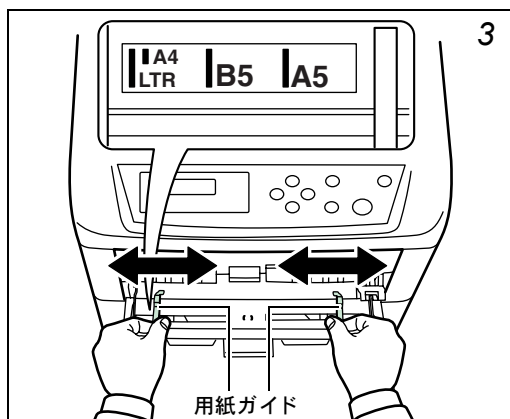


多目的(MP)トレイの 用紙の収納

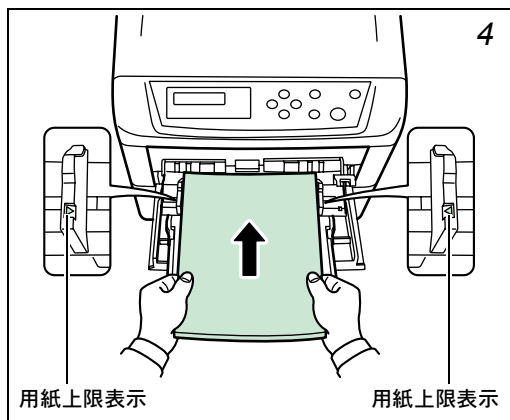
多目的トレイを手前に、
止まるまで開いてくだ
さい。



サブトレイを引き出し
てください。



用紙ガイドの位置を調
整します。用紙サイズは
多目的トレイに刻印さ
れていますので、用紙ガ
イドをスライドさせて、
使用する用紙サイズに
合わせてください。



用紙の先端をそろえて、多目的トレイに入れてください。



参考

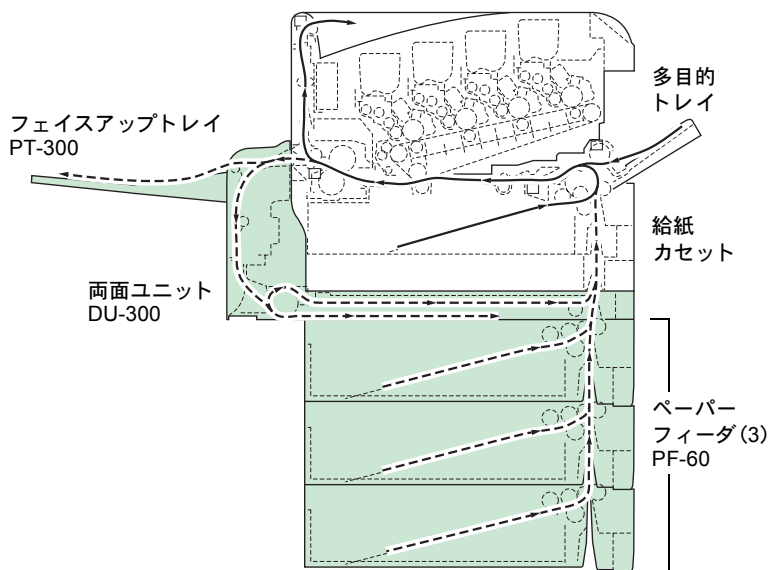
- 必ず用紙上限表示以下になるようにしてください。
- すでに印刷されている用紙の裏面を使用するときなど、用紙がカールしている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。

○		
×		

プリンタの操作パネルで、多目的トレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは使用説明書の第1章を参照してください。

紙詰まりの処置

プリンタ内の給紙経路は、次の図のとおりです。紙送り経路を理解しておくと、紙詰まりの処置が容易になります。

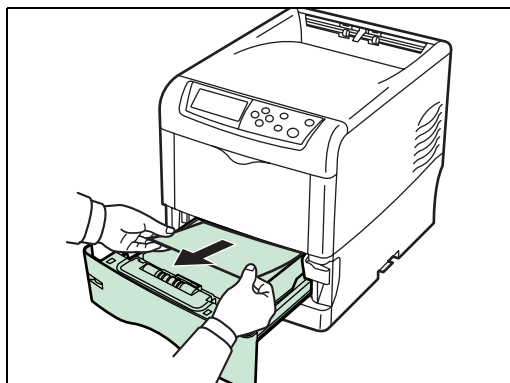


紙詰まりが発生した場合の対処方法は、次ページからの説明をお読みください。



詰まった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

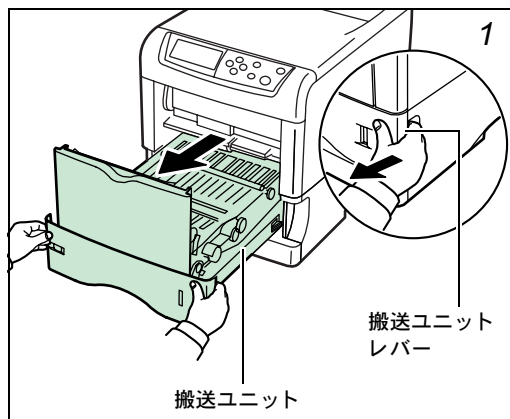
給紙カセット内での紙詰まり



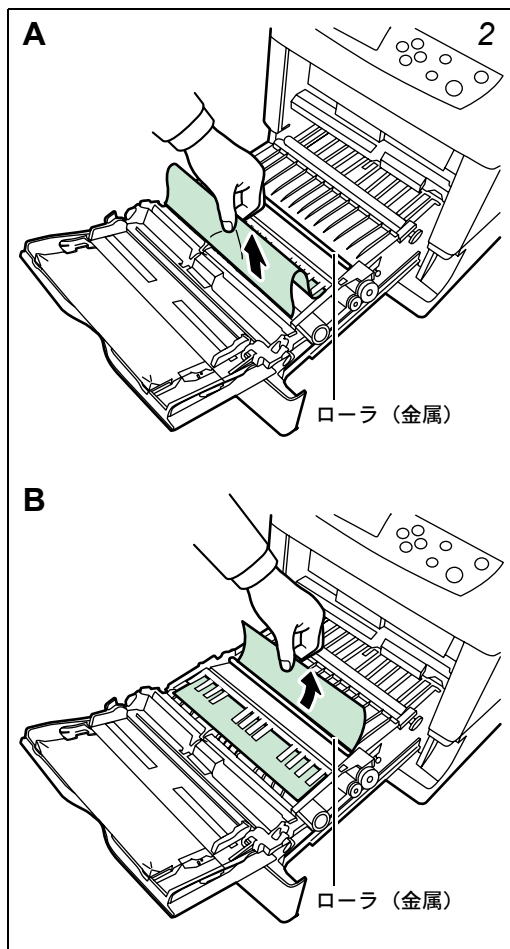
給紙カセットを引き出し、詰まった用紙を取り除いてください。

「カセット 1」で紙詰まりが起きたときは、搬送ユニットを開閉してください。紙詰まりのエラーが解除されます。

搬送ユニットでの紙詰まり

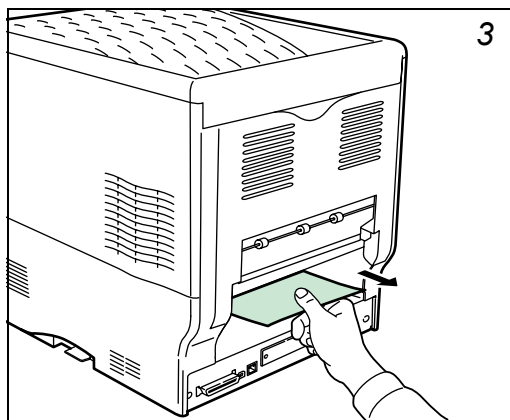


搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。



図Aのような紙詰まりのときは、用紙の中央から引き出して取り除いてください。

図Bのような紙詰まりのときは、用紙の先端から引き出して取り除いてください。



プリンタの後側を確認してください。詰まっている用紙が奥に見えている場合は、図のように取り除いてください。

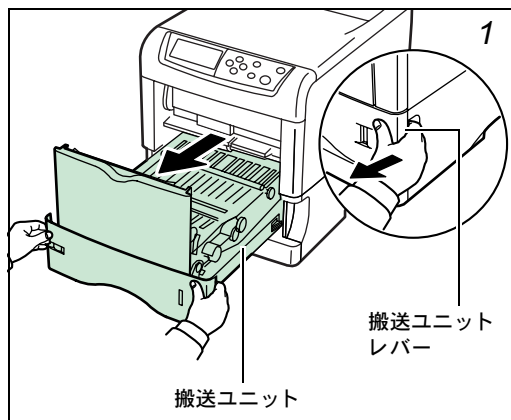
搬送ユニットを元に戻してください。

後カバー内部での紙詰まり

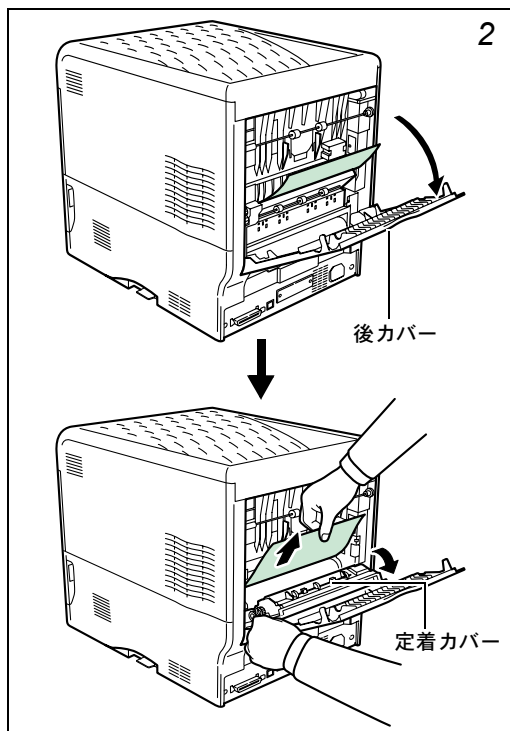


参考

プリンタ後部にオプションのフェイスアップトレイを装着しているときは、先にフェイスアップトレイを取り外してください。



搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。



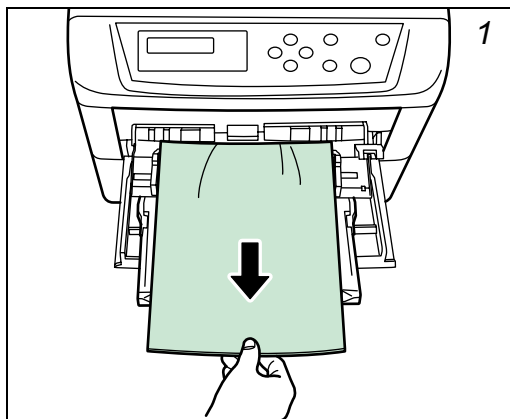
後カバーと定着カバーを開いて、詰まった用紙を取り除いてください。



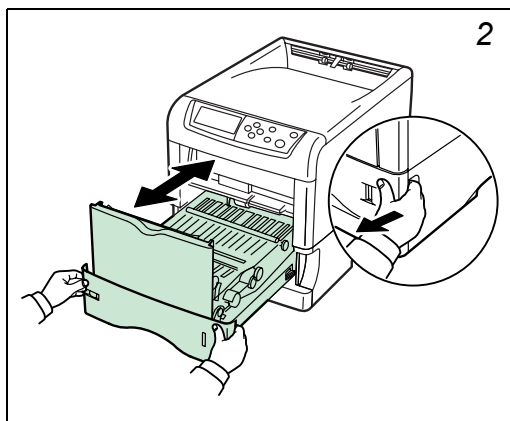
定着カバー内部は高温になっています。火傷のおそれがありますので、用紙を取り除く際はご注意ください。

搬送ユニットを元に戻し、定着カバーと後カバーを閉じてください。

多目的(MP)トレイでの紙詰まり



多目的トレイに詰まった用紙を取り除いてください。



プリンタの搬送ユニットを開閉してください。
紙詰まりのエラーが解除されます。

トナーコンテナの交換

1本のトナーコンテナで印刷可能な枚数は、印刷データ（どれだけのトナーを使うか）によって変わります。用紙が A4 またはレターサイズで、印刷部分の割合が 5 %（典型的ビジネス文書の比率）の場合、平均的な印刷可能枚数は次のとおりです。[†]

トナーの色	トナーコンテナの寿命 (印刷枚数)
ブラック	8,000 ページ
シアン	8,000 イメージ
マゼンタ	8,000 イメージ
イエロー	8,000 イメージ

例えば、次のようなメッセージが表示されたら、新しいトナーコンテナを準備してください。

トナー ガ スクナクナリマシタ
C

これは、トナーの残量が少ないことを示すメッセージです。この段階ではまだ交換しなくても大丈夫ですが、以下のメッセージが表示された場合は、トナーが無くなりましたので直ちに新しいトナーコンテナに交換してください。

トナーヲ コウカンシテクダサイ
C

[†] プリンタに付属のトナーコンテナは、各色約 4,000 イメージです。

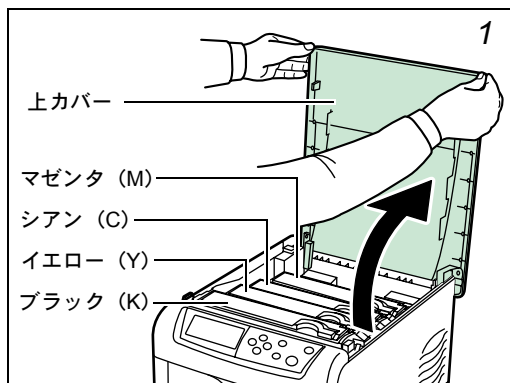
トナーコンテナの交換



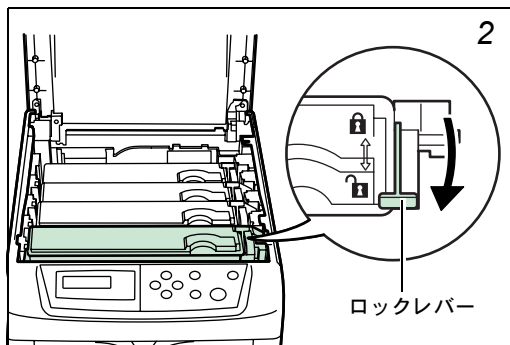
参考

トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行うことが可能です。

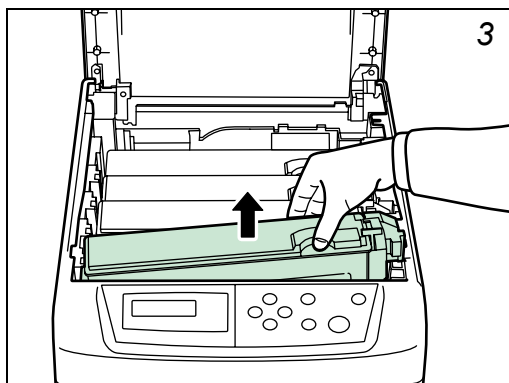
トナーコンテナを交換するときは、まずメッセージを確認し、交換が必要なトナーの色を確認してください。ここでは、ブラック (K) のトナーコンテナの例で説明します。他の色のトナーコンテナも、交換手順は同じです。



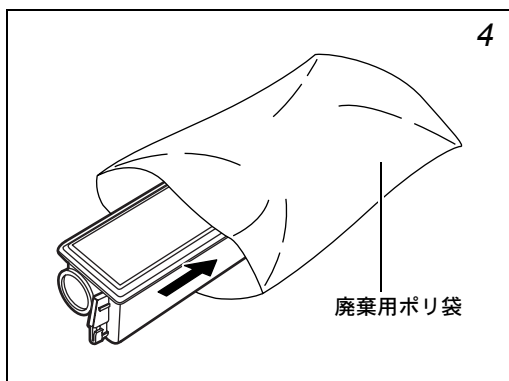
1 プリンタの上カバーを開いてください。



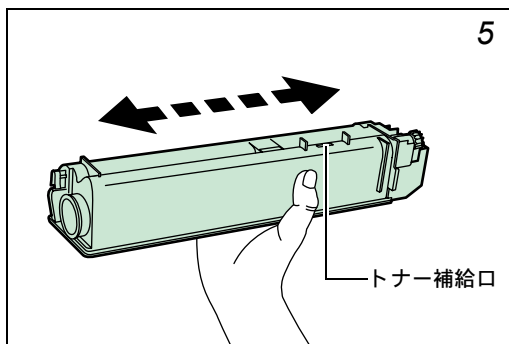
2 トナーコンテナのロックレバー (青色) を (🔓) マーク位置まで手前に引いてください。



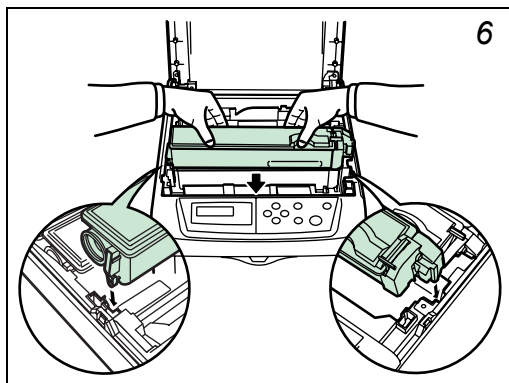
3 図のように古いトナーコンテナをゆっくりと取り外してください。



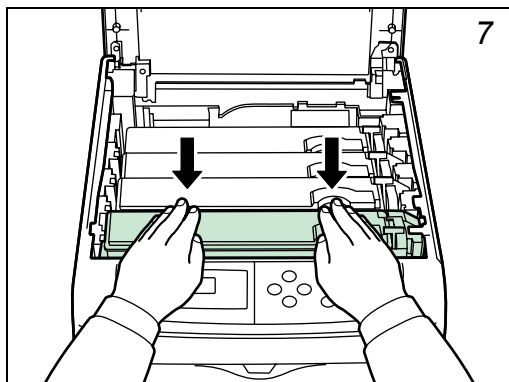
4 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散ないように付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



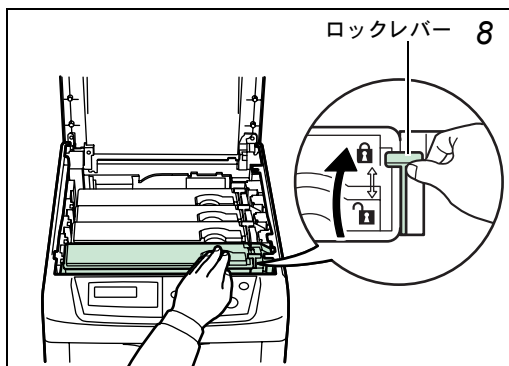
5 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。内部のトナーが均一になるように、注意などの刻印表示面を下側にして図のように5～6回振ってください。その際、トナーコンテナ中央部を強く押したり、トナー補給口に手を触れないでください。




新しいトナーコンテナの刻印表示面を上側にし、左右のミゾに正しく合わせて、水平にプリンタに装着してください。

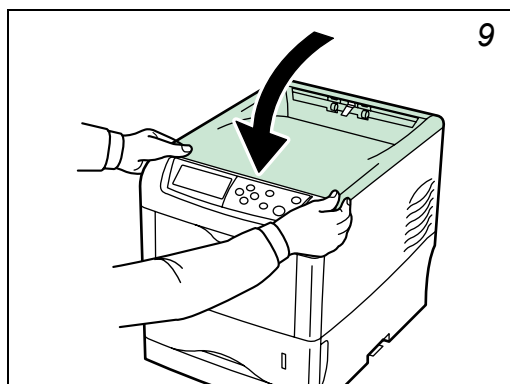


トナーコンテナを押して、カチッと音がするまで確実に装着してください。



トナーコンテナを押さえながら、トナーコンテナのロックレバー（青色）を奥側の（）マーク位置まで押してください。

その他の色のトナーコンテナを交換する場合にも、同じ手順で行ってください。



上カバーを閉じてください。



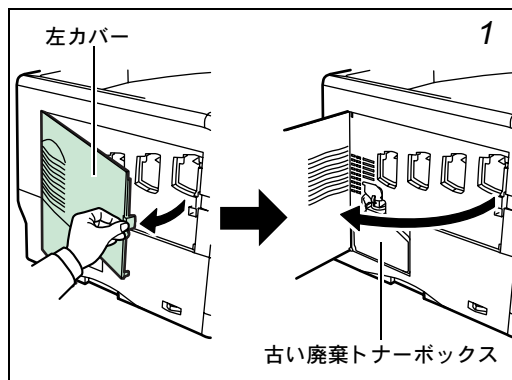
上カバーが閉まらない場合は、ロックレバーが正しい位置にあるか（手順 8）もう一度確認してください。

注意

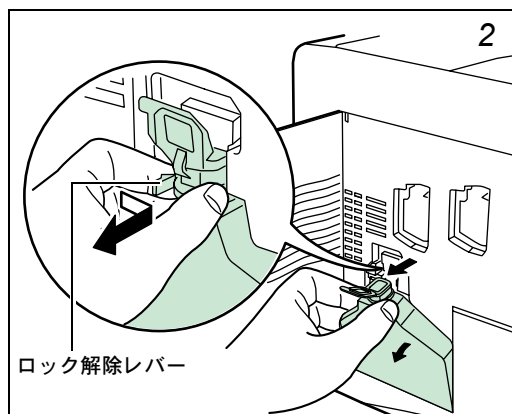
次ページの廃棄トナーボックスの交換へ進んでください。

廃棄トナーボックスの交換方法

トナーコンテナを交換したときは、廃棄トナーボックスも同時に新しい廃棄トナーボックスに交換してください。交換用の廃棄トナーボックスは、新しいトナーキットに付属しています。



プリンタの左カバーを開いてください。

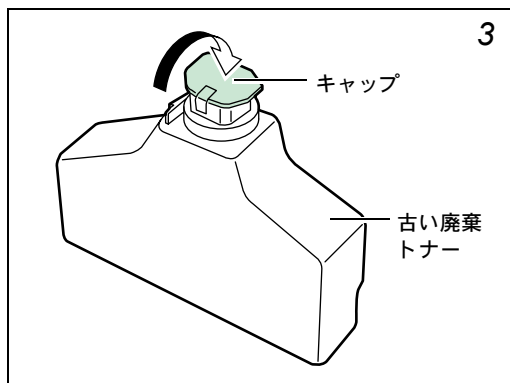


廃棄トナーボックスを押さえながらロック解除レバーを押し、ゆっくりと廃棄トナーボックスを取り外してください。

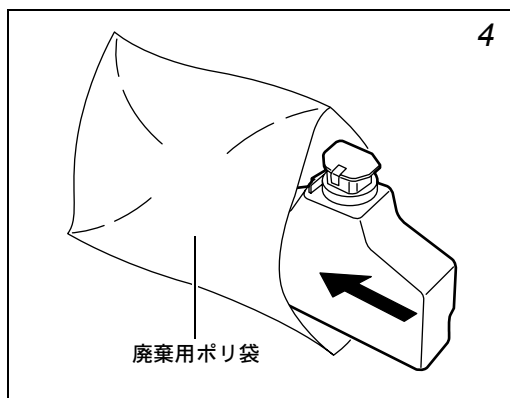


参考

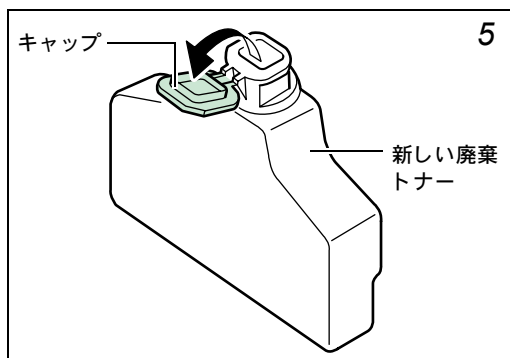
廃棄トナーボックスを取り外すときは、トナーがこぼれないように注意してください。キャップが開いている状態で廃棄トナーボックスを下に向けたりしないでください。



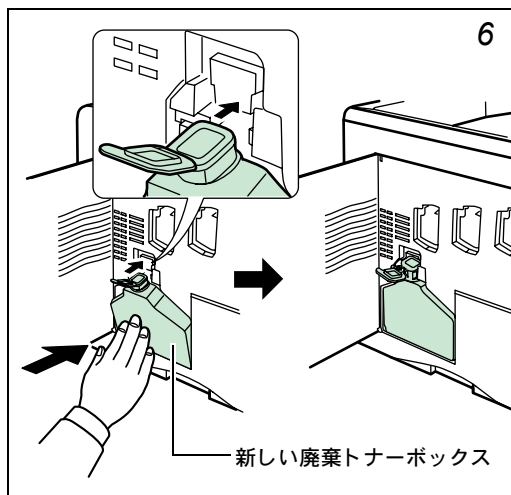
取り出した古い廃棄トナーボックスに、図のようにキャップをしてください。



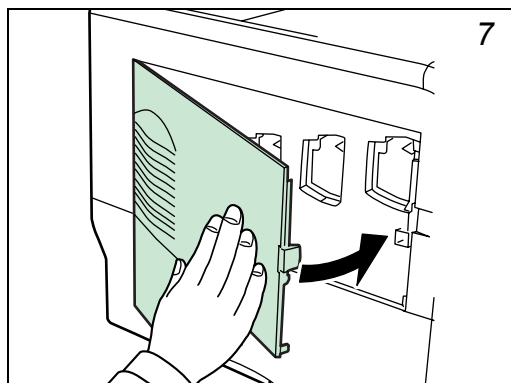
古い廃棄トナーボックスは、トナーが飛散しないよう、付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



新しい廃棄トナーボックスのキャップを開けてください。



図のように新しい廃棄トナーボックスの下側を装着部に合わせ、ロックされるまで押し込んで、プリンタに装着してください。



廃棄トナーボックスが正しく装着されていることを確認し、左カバーを閉めてください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。次ページからのプリンタの清掃を参照してください。

プリンタの清掃

トナーコンテナを交換したときは、その後で必ず次の部品の清掃を行ってください。

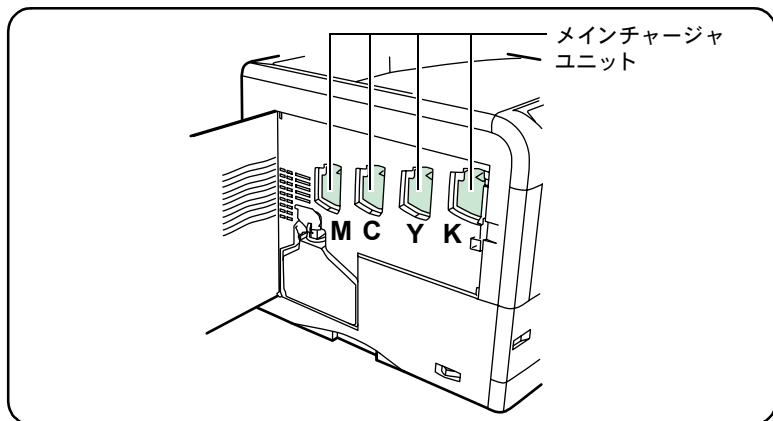
- チャージャワイヤ
- グリッド部
- 搬送ユニット

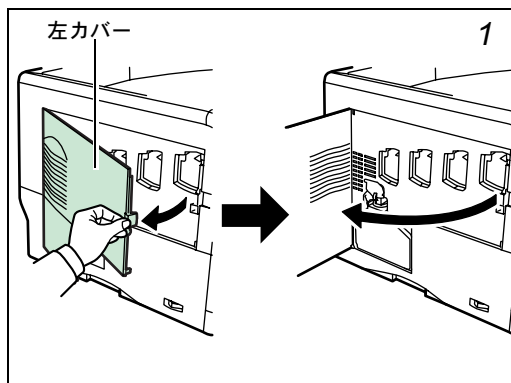
最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に 1 回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

また、印刷にスジなどの汚れが出たり、印刷が薄かったりぼやける場合などはレンズを清掃してください。レンズの清掃については、使用説明書の第 3 章を参照してください。

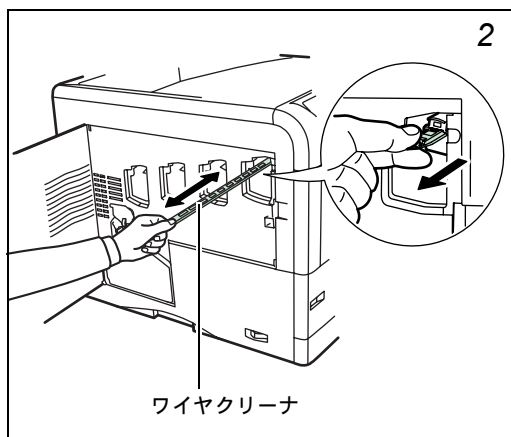
メインチャージャの清掃

メインチャージャは各色ごとに 4 個あります。交換したトナーコンテナと同じ色のメインチャージャを清掃してください。ここでは例としてブラックのメインチャージャを清掃します。





1 プリンタの左カバーを開けてください。



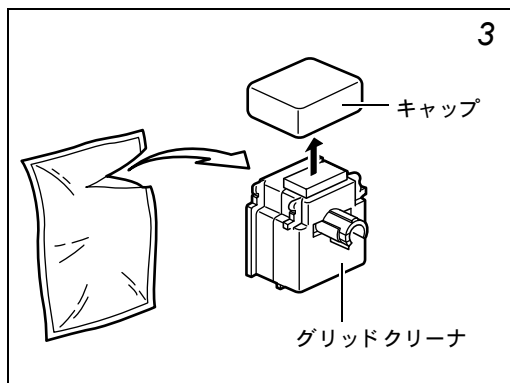
2 チャージャワイヤを清掃します。メインチャージャユニットにあるワイヤクリーナを、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を2、3回繰り返してください。内部のチャージャワイヤが清掃されます。

ワイヤクリーナは、確実に元の位置まで戻してください。



注意

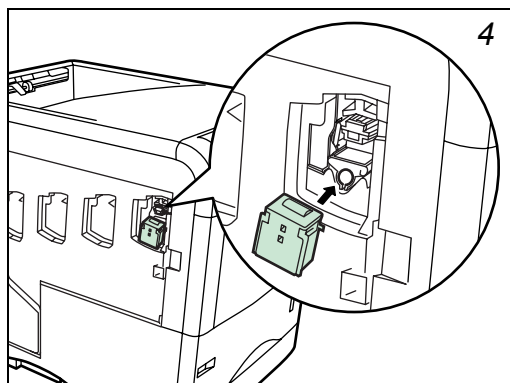
ワイヤクリーナが確実に元に戻されていない場合、縦線が印刷される場合があります。



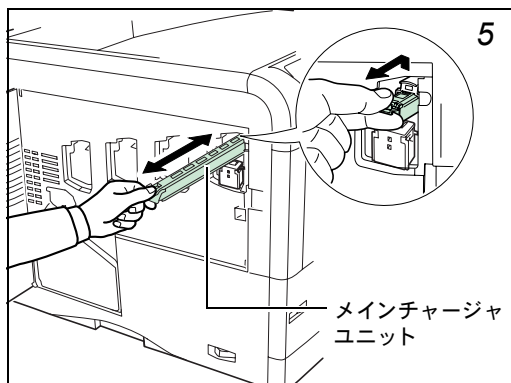
次に、グリッド部を清掃します。新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。



グリッドクリーナのスポンジ部分は水を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。



グリッドクリーナの패드側（スポンジ部分）を上にし、図のようにプリンタに取り付けてください。



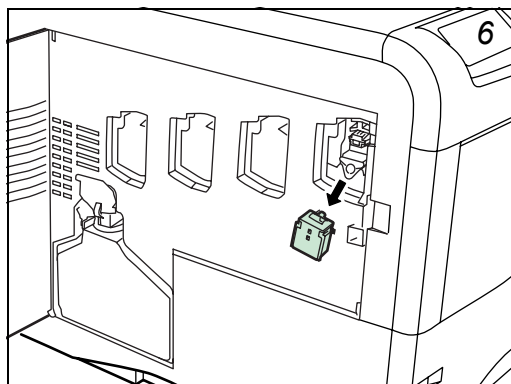
メインチャージャユニットを軽く持ち上げて引き出し、また戻すという動作を 2、3 回繰り返してください。グリッド部が清掃されます。

メインチャージャユニットは、確実に元の位置へ戻してください。



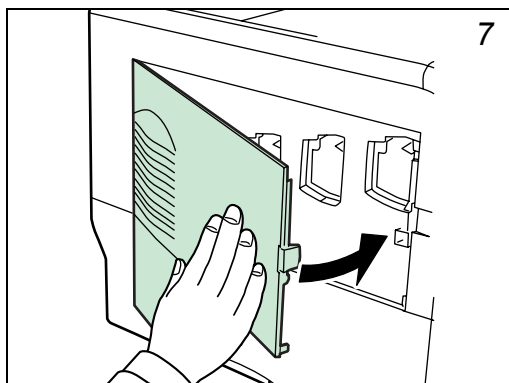
注意

メインチャージャユニットが確実に元に戻されていない場合、用紙全面にベタで印刷されることがあります。



グリッドクリーナをプリンタから取り外してください。グリッドクリーナは再利用しないでください。

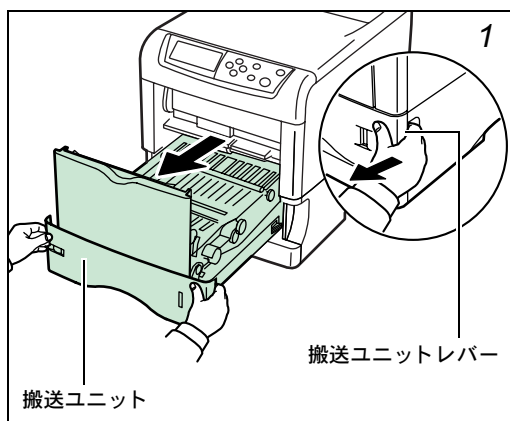
その他の色のメインチャージャのグリッド部を清掃する場合も、同じ手順で行ってください。



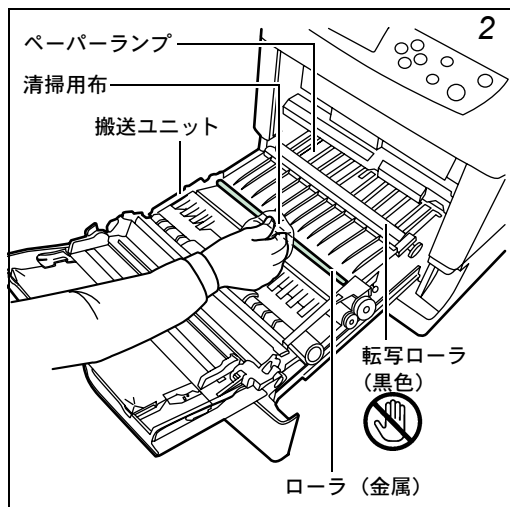
7 左カバーを閉じてください。

搬送ユニットの清掃

搬送ユニットが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起こる場合があります。搬送ユニットは次の手順で清掃してください。



1 搬送ユニットレバーを引いて、搬送ユニットを引き出してください。

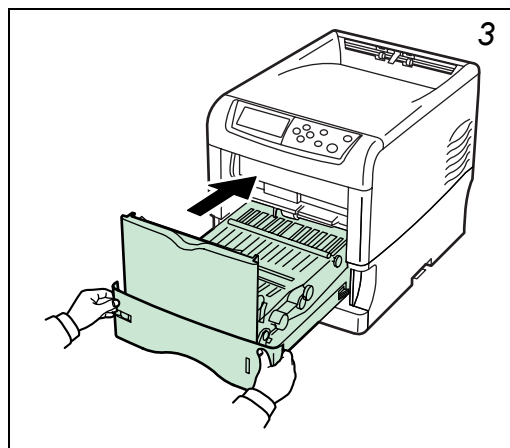


トナーキットに付属している清掃用布で、金属のローラに付着している紙粉やペーパーランプ上の汚れを拭き取ってください。



注意

清掃中は転写ローラ（黒色のローラ）に触れないようにご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。



搬送ユニットを元に戻してください。



お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15 TEL 03-3279-2112

お客様
相談窓口



0570-046562

受付時間

● 9:00~12:00 ● 13:00~17:00
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。

札幌	011-862-2631	富山	0764-24-3531
仙台	022-232-3225	大阪	06-6764-3210
さいたま	048-666-4515	神戸	078-651-7500
東京	03-3279-2050	高松	087-861-3861
横浜	045-471-0248	広島	082-295-2001
名古屋	052-582-7413	福岡	092-441-2721

京セラミタの情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://www.kyoceramita.co.jp/support/>

2002.6

7KkTA80J+RX 2003.7 EC

©2003 京セラミタ株式会社 Printed in Japan